

## 「子どもの貧困対策 東北フォーラム」開催 東北6県の研究者・支援者が一堂に 10月25日午後「あすのぼ6千人調査」東北地区集計も発表(取材依頼)

「公益財団法人あすのぼ（東京都港区）」は、10月25日（金）午後、「子どもの貧困対策 東北フォーラム」をエル・パーク仙台で開催します。

6月19日には、「子どもの貧困対策法」改正案が、参議院本会議で可決、成立。「こどもの貧困解消法」となり、抜本的な改正となりました。今後、自治体の対策計画などの見直しがすすみます。フォーラムでは、官民あげて異次元の子どもの貧困対策をすすめるために議論します。

プログラムは、住民税非課税・生活保護の子育て世帯を対象とした「あすのぼ6千人調査」から東北在住者の集計結果と自由記述に書かれた東北の子どもたちの「声」を発表します。

また、東北6県で研究や支援に取り組まれている皆様にご登壇いただき、先駆的な取組の紹介を含め活発な意見交換をします。

ご取材、ご報道をいただきますよう、お願い申し上げます。

「子どもの貧困対策 東北フォーラム」実施概要  
(詳細情報:<https://www.usnova.org/touhokuforum>)

日時 2024年10月25日(金)13時~17時

場所 エル・パーク仙台 スタジオホール（オンラインでも同時配信）

主催 公益財団法人あすのぼ／共催:宮城県

後援 こども家庭庁、一般財団法人仙台こども財団、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県(予定)

主なプログラム

○基調講演 吉田美穂 弘前大学 大学院教育学研究科 教職実践専攻 教授

「子どもの貧困」プロジェクト代表

『地域で向き合う 子どもの貧困 ―教育と福祉をつなぐ青森の試み―』

○あすのぼ調査 東北の子ども・若者の声から

○パネルディスカッション「先駆的事例に学ぶこどもの貧困対策」

<パネラー> 江川和弥さん(寺子屋方丈舎理事長(福島県)、川又英子さん(山形県ひとり親家庭応援センター相談員(山形県))、千葉菜亜莉さん(特定非営利活動法人 TEDIC 支援員(宮城県))保坂ひろみさん(秋田たすけあいネットあゆむ 代表(秋田県))、山屋理恵さん(NPO 法人インクルいわて理事長(岩手県))

<コーディネーター> 大橋雄介さん(NPO 法人アスイク 代表理事)

○分科会【参加者=会場参加のみ】

<コーディネーター> 三浦侑太さん(NPO 法人アスイク 職員)

<お問い合わせ> 公益財団法人あすのぼ(担当:石神・黒川) MAIL:[info@usnova.org](mailto:info@usnova.org)  
TEL:03-6277-8199(当日携帯電話 080-1987-0290)  
〒107-0052 東京都港区赤坂 2-18-1 赤坂ヒルサイドビル 5F FAX:03-6277-8519